

平成28年4月5日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名 執行役員 高塚 義弘
(コード番号 8975) www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表執行役社長 織井 渉
問合せ先 執行役管理本部長 田實 裕人
(電話番号 03-3502-4891)

ポートフォリオ稼働率速報値（2016年3月末時点）に関するお知らせ

いちごオフィスリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）のポートフォリオ稼働率速報値（2016年3月末時点）につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ポートフォリオ稼働率

		2016年2月末時点 (確定値：A)	2016年3月末時点 (速報値：B)	増減見込 (B-A)
全物件		96.5%	96.7%	+0.2%
用途別	オフィス	96.4%	97.0%	+0.6%
	その他	96.8%	94.9%	△1.9%
地域別	都心6区	95.2%	95.1%	△0.1%
	その他首都圏	98.2%	98.8%	+0.6%
	4大都市	96.0%	97.3%	+1.3%
	その他主要都市	97.2%	97.0%	△0.2%
物件数		76	74	△2
テナント数		720	692	△28
賃貸可能面積		223,467.02m ²	約 219,400m ²	
賃貸面積		215,551.51m ²	約 212,000m ²	

(注1) 上述開示数値は会計監査人の監査を受けておりません。

(注2) 賃貸可能面積は個々の不動産において賃貸が可能な面積を意味し、改装や賃貸借契約形態等により多少の変動が生じます。

(注3) 地域別における各地域は以下を表しております。

「都心6区」・・・千代田区、港区、中央区、新宿区、渋谷区、品川区

「その他首都圏」・・・東京都（都心6区を除く）、神奈川県、千葉県、埼玉県

「4大都市」・・・大阪市、名古屋市、福岡市、札幌市

(注4) 賃貸可能面積および賃貸面積の速報値については、100m²未満を切り捨てて表示しております。

2. 主な差異の要因

いちご新横浜ビルおよびいちご堺筋本町ビル等における新規成約により、用途別「オフィス」および地域別「その他首都圏」、「4大都市」の稼働率が向上しました。

一方、いちごサービスアパートメント高輪台およびいちごサービスアパートメント銀座の稼働低下により、用途別「その他」の稼働率が低下しました。

なお、2016年3月24日付でいちご佐賀ビルの譲渡、2016年3月30日付でいちご横浜西口ビルの譲渡をそれぞれ行っております。(詳細につきましては、2016年3月16日付発表の「資産の譲渡に関するお知らせ(いちご佐賀ビル)」、および2016年3月4日付発表の「資産の譲渡に関するお知らせ(いちご名駅ビル、いちご横浜西口ビル)」をご参照ください。)

3. 稼働向上に向けた取組み

本投資法人では、2016年4月期のリーシング注力物件であるいちご渋谷道玄坂ビルにおけるテナント誘致活動に注力しております。当該物件は、2016年5月で約463坪につきテナントの退去が予定されておりますが、本投資法人では解約通知受領後、速やかに募集資料等を作成の上、仲介会社への情報発信、物件の内覧対応等を積極的に行っております。

当該物件が立地する渋谷エリアは好調な賃貸マーケットを背景に、成約賃料の上昇トレンドが見られ、当該物件においてもテナント入替による賃料の増額を目指したリーシング活動を展開しております。

今般、1フロア(約100坪)において、現行テナントの退去日からダウンタイムがない契約開始日にて新規契約が成立し、賃料についても現行賃料比で約29%増の収益向上を実現しました。なお、残りの空室区画についても、現在複数の入居希望のご相談をいただいております。本投資法人では、引き続き、ダウンタイムの短縮とテナント入替による賃料増額を目指したリーシング活動に努めてまいります。

■いちご渋谷道玄坂ビル



以 上